

埼玉県 RS ウイルス感染防止 WG からのお知らせ

—2023年度パリビズマブ投与に関して—

今シーズンの RSV の流行は、ここ数年の流行パターンと異なり 4 月初旬から始まっています。本年 4 月に連絡したとおりパリビズマブを 5 月から投与されている施設が多いと思われませんが、原則 12 月までの 8 回投与で終了とします。ただし、6 月以後に出生された児に関しては、2 月までの間の 8 回投与も可とします(つまり、6 月出生は 8 回投与の 1 月まで、7 月以後の出生は 2 月まで)。また、現時点での県の定点報告で 0.28 と低下していますが(10 月 3 日現在)、今後の流行がみられた時にはその時点で再考します。

パリビズマブは反復投与で血清抗体価が十分な有効血中濃度まで上昇がみられ、投与後 1 か月まで維持することができます。そのため、4 週間毎の投与間隔を遵守し軽微な感染症で延期することは避けて下さい。

2023 年 10 月 11 日 埼玉県 RS ウイルス流行監視 WG 國方徹也
日本小児科学会埼玉地方会会長 森脇浩一